

基本理念：すべての市民で支えあふ福祉のまちづくり
～つなぐ・つながる・つなぎあふ～

あったかハート

加西市社会福祉協議会広報誌

No.366

令和2年11月1日発行

無償提供された食料品、カレーチケット

発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会
〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)



☎ 0790-42-8888 FAX 0790-42-6655
URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

※あったかハートは、共同募金配分金の一部で発行しています。

新型コロナウイルスに負けるな!!

地域に広がる助け合いの精神

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、生活に困っている世帯を支援したいと、食料品や食事券を無償提供していただきました。社会福祉協議会では、寄付者のご厚意を受け、特例貸付等の相談にいられた方で、今なお、苦しい生活を強いられている世帯を対象にお配りしました。

1

コープこうべ さまより

コープこうべでは、「助け合い」の精神を大切にし、地域の暮らしを支えるための活動に取り組んでこられ、1999年に、災害発生時に迅速な救援活動を目的とした「ハート基金」を設立されました。この度、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日々の暮らしに困窮されている世帯が増えている状況を踏まえ、その「ハート基金」を活用して食料品の提供に取り組むことを決定。普段からつながりのある団体と一緒に、生活に困っている世帯を支援したいと社協へ食料品寄付の申し出がありました。

今回寄付いただいた食料品は、無洗米や切り餅、カップ麺、缶詰、レトルトカレー等計402点です。

コープこうべが大切にしてこられた「助け合い」の精神が、地域に広がっていくことを願いながら、お配りしました。



2

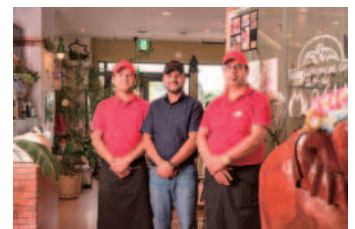
インド・ネパールダイニング&カフェ ムナール さまより



インド・ネパールダイニング&カフェ ムナール
アスティアかさい 1階

市内で飲食店を営んでいるアチャリヤビカシュさんは、「自分が新型コロナウイルスの影響で困っている時に、いろいろな方に支援をもらい、本当に助かった。それが嬉しくて、今度は加西で困っている方に何か恩返しをしたいと、カレーチケットの寄付を思いついた」と話されました。

今回は、無料カレーチケット100枚を寄付いただき、生活困窮世帯へお配りしました。



3

食料品の寄付 随時受付中

寄付いただいた食料品は、新型コロナウイルスの影響等で生活が苦しくなった世帯等に提供する予定です。

ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先：地域福祉担当 TEL 43-1281

ご寄付いただきたい食品 (3ヶ月以上消費期限が残った食品)



- ・お米
- ・素麺などの乾麺
- ・のり、お茶漬け、ふりかけ
- ・缶詰、レトルト食品
- ・粉ミルク、離乳食等

受賞おめでとうございます

長年のボランティア活動を通じて、豊かな地域づくりに貢献された個人・団体に贈られました。(順不同・敬称略)

ひょうご県民ボランティア活動賞

竹内 あけみ (調理ボランティア)



兵庫県社会福祉協議会会長表彰

是常 幹雄 (配達ボランティア・体験指導ボランティア)

金志 直美 (施設ボランティア)

上原 幸恵 (配達ボランティア)

中村 清秋 (配達ボランティア)

藤原 美穂 (絵本読み聞かせボランティア)

かしの木賞

当センターからの推薦者のみ。

森本 文代 (点訳ボランティア)

岸本 和子 (調理ボランティア)

深田 敏昭 (配達ボランティア・体験指導ボランティア)

高井 千穂子 (施設ボランティア)

中川 響一 (マジックボランティア)

山田 美恵子 (介護用品製作ボランティア)



かしの木賞、サルビア賞受賞者の皆さん(式典出席者のみ)

サルビア賞

賀茂・下里・九会いきいきリーダークラブ

富合・多加野・西在田・在田いきいきリーダークラブ

ふくしの出前講座 ～是非ご利用ください～

校区の集まり・自治会・ボランティア団体や企業、学校等を対象に「ふくしの出前講座」を行っています。

学習目的、対象、年齢、人数等に無料で応じて講座内容を調整します。

講師には当協議会の職員をはじめ、地域のボランティアの皆さんがお伺いします。

時間：2時間以内

費用：無料

内容：福祉のまちづくり・地域活動・福祉教育・ボランティア・認知症・防災・介護・権利擁護 等

申込先：地域福祉担当 TEL 43-1281



九会地区老人会の出前講座

広告募集

「あったかハート」に掲載する企業広告等を募集しています。企業のPR等に是非ご利用ください。

発行回数：年6回奇数月

広告料：下面通し 約40mm×180mm 20,000円/1回

下面通し1/2 約40mm×90mm 10,000円/1回

掲載場所：表紙、最終ページを除く誌面の下段

配布先：市内全世帯

問い合わせ先：地域支援室 総務担当 TEL 42-8888

赤い羽根共同募金運動



～助け合い 広がる つながる 赤い羽根～

新型コロナウイルス感染症が流行している中ではありますが、つながりをたやさない社会づくりを進めるために、今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国的に展開されています。

皆さまから寄せられた募金は、兵庫県共同募金会に送金し、約90%が加西市共同募金委員会に配分され、地域の福祉活動等へ助成しています。

あたたかいご支援、ご協力いただきました多くの皆さまに厚くお礼申し上げます。

【中間実績報告】

(令和2年10月16日 現在)

募 金 別	件 数(件)	募金額(円)
戸 別 募 金	10,186	2,546,500
特 別 募 金	960	2,403,200
職 域 募 金	231	136,463
学 校 募 金	111	51,615
保 育 所・幼 稚 園	1	1,831
街 頭 募 金	3	12,603
団 体・そ の 他	7	27,299
合 計	11,499	5,179,511



コロナの時期だからこそ工夫した配分金の使いみち

未だ収束の見通しが見えない新型コロナウイルス感染拡大により、様々なイベント開催が中止となっています。そんな中、地域では、創意工夫をこらしながら、配分金を活用した「つながりをたやさない」ための取り組みがなされていますので、ご紹介します。



見守り活動を兼ねてハンドソープを町民に配布



互いに距離を保ちラジオ体操
(福住東町サロン)



町内でマスク、アルコール洗浄液を配布



ソーシャルディスタンスは、相手への思いやりの証
(上宮木町サロン)

12月1日
スタート

歳末たすけあい運動

～つながりささえあう みんなの地域づくり～



「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう、各種団体や、地域住民の方々のご理解やご協力を得て実施しています。皆さまから寄せられた歳末たすけあい募金は、下記の助成事業に活用させていただきます。皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

◆年末年始ふれあい事業

地域福祉活動を実践するいきいき委員会や障がい者福祉団体等が年末年始（12月～翌3月）に実施するふれあい事業に対して助成します。

- 例えば…餅つき大会、ふれあい食事会、クリスマス会、おせちづくり等
- 配分上限額：一団体一事業 15,000円まで（障がい者福祉団体へは一団体 30,000円まで）

◆よっしゃ出かけよ事業（閉じこもり予防事業）

普段外出する機会の少ない方への閉じこもり予防や、町のふれあい活動促進に対して助成します。

- 対象事業：年末年始にいきいきサロン活動で外出する場合に一部を助成します。
- ※営業車輛等を利用した際の領収書(写し可)を提出する必要があります。
- 配分上限額：一団体一事業 20,000円まで

◆見守り・支えあい事業（配食サービス事業）

配食サービス受給者を対象に、明るい気分で新年を迎えてもらえるよう、おせち弁当をお届けする活動に対して助成します。

◆歳末たすけあい運動啓発活動

歳末たすけあい運動の啓発活動を、「あったかハート」等により実施します。



加西手話サークルどんぐり「クリスマス交流会」



古坂2丁目いきいき委員会「餅つき大会」



赤い羽根データベース「はねっと」

あなたの募金が、どのような活動に役立てられているのか調べることができます。

URL <http://hanett.akaihane.or.jp/>

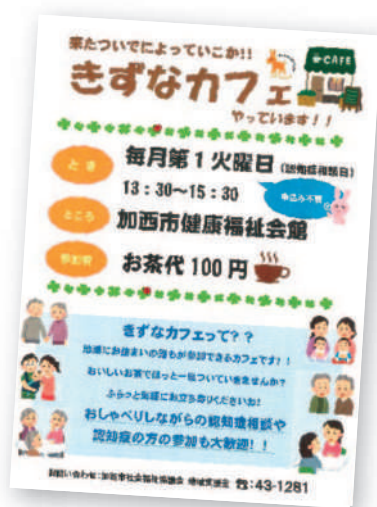


《問合せ及び連絡先》 加西市共同募金委員会事務局（加西市社会福祉協議会 地域支援室内）
TEL (0790)42 - 8888(代) FAX(0790)42 - 6655

地域福祉活動通信

きずなカフェオープン ～是非ご参加ください～

「きずなカフェ」とは、認知症の事などについてお茶を飲みながら気軽におしゃべりできる「集いの場」です。認知症の方とそのご家族だけでなくどなたでも参加できます。お茶を飲みながらほっと一息しませんか。お気軽にご参加ください。



日時 11月10日㊤
以降、毎月第1火曜日
13:30～15:30
場所 健康福祉会館1階 ふれあいの間1
申込先 地域福祉担当 TEL 43-1281

加西市地域包括支援センター研修のご案内

高齢者虐待は誰にでも起こり得る身近な問題です。虐待を未然に防ぐため、また深刻化させないために早期発見・早期対応と家族支援のポイントを共に学びましょう。

日時 12月14日㊤ 13:30～16:00
内容 「高齢者虐待の早期発見早期対応と家族支援について」
講師 関西福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 佐伯 文昭氏
場所 健康福祉会館 2階 研修室1・2
定員 50名
参加費 無料 ※参加には事前の申し込みが必要です。
問い合わせ先 加西市地域包括支援センター TEL 42-7522



日常生活自立支援事業のご紹介

日常生活自立支援事業は、判断能力に不安のある方の権利を守り、地域で自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助等を行うものです。

対象

- ①判断能力が不十分な人（高齢者、知的障害者、精神障害者等であって、日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難と思われる人）
- ②事業の契約内容について判断できる能力を持っていると認められる人

サービス内容

書類等の預かりサービス、日常的な金銭管理サービス、福祉サービスの利用援助

利用料 1時間あたり1,000円

問い合わせ先 地域福祉担当 TEL 43-1281



男性介護者に日頃の介護に対する気持ちをインタビュー

🍀 今までよくしてくれた妻やから

Tさま 90代 妻 80代後半（要介護2）の介護

妻の食事・排泄・入浴の介助をしています。介護をする事は当たり前のことで、しんどいことはないです。

妻は長い間、家の事を一生懸命やってくれたが、数年前から悪くなって…。助け合わなあかんと思っています。

奥さまから一言

ええお父さんと一緒になれて私は幸せです。お父さんいつもありがとう。



私たちがケアマネもご夫婦の笑顔が続くように応援します。

🍀 介護は親孝行のひとつ

Hさま 50代 母 70代（要介護1）の介護

認知症の母の介護が3年続いています。母は一人暮らしのため、毎日様子を見に行き一緒に食事をしています。近所に住んでいるからできる事で、苦ではありません。「子が成人するまで親の責任で、子の責任もどこかで持たなあかんと思っています。」

お母さまから一言

この子が近くにいるくれるので、私は幸せです。ありがとう。
これからもよろしくお願いします。

🍀 自分の身体が動く限り家で介護を続けたい

Iさま 90代 妻 80代（要介護4）の介護

若い頃、自分は好きな事を全部してきて、妻にはたくさん苦勞をかけてきました。介護しながら反省しています。

大変ですが身体が動く限りは介護を頑張りたい。

奥さまから一言

お父さんいつもありがとう。

🍀 弟の気持ちに寄り添って

Mさま 70代 弟 60代後半（要介護5）の介護

5年程前から弟の介護が始まりました。

自分も体が不自由になり、介護は全てしんどいです。ただ、弟は入院生活が長く続き、「家に帰りたいたい」と言っています。

少しでも弟の気持ちを叶えてやりたいと思っています。かわいそうやからねえ。

弟さまから一言

兄のおかげで家に帰れます。本当にありがとう。



介護保険サービスは、介護と向き合う方々を支えるための公的な社会資源の一つです。ラヴィかさいでは、自宅で自分らしく生活できるよう、居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴のサービスを提供しています。お困りごと等があれば、お気軽にご相談下さい。

《問い合わせ先》 ラヴィかさい居宅介護支援センター TEL 42-6722

社会体験活動

新型コロナウイルスの感染予防をしっかりとした上で、姫路市立動物園に行ってきました。

ぞうの餌やり見学では、鼻を使って上手に果物を食べる姿に興味津々、またキリンの足のハート型の模様を見つけ「かわいいね」とにっこり笑顔がこぼれました。

昼食は姫路城を見上げ、秋のすがすがしさを感じながら、お弁当、おやつを食べ、楽しい一日となりました。



賀茂幼稚園

愛のエコキャップ運動



賀茂幼稚園の園児、そのご家族、スタッフ等の皆さんが、困っている方の役に立てるようにと、愛のエコキャップ運動を継続されています。

「これからも愛のエコキャップ運動を続け、一人でも多くの人にワクチンが届きますように。」と園長の西脇かおりさんは話されていました。

今回いただいたエコキャップは約20kg(エコキャップ8,000個相当分)です。ご協力ありがとうございました。

善意銀行だより

善意銀行とは？

市民の方々の善意の気持ちを金銭や物品としてお預かりし、地域福祉の充実や、福祉のまちづくりを進めていくために、活用していくという「善意の橋渡し」の活動を行っています。

令和2年8月16日～令和2年10月15日の受付分 (順不同 敬称略)

氏名	金額
【一般預託】	
ファミリーマート 西村書店お客様募金(2回)	11,530 円
ギャラリー燦 塩谷正と友人一同	10,260 円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院一同(2回)	2,149 円
株式会社邦栄堂社員一同(2回)	1,939 円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	9,055 円
【指定預託】	
塩谷歯科医院患者様・スタッフ一同(東日本大震災義援金へ)	500,000 円

🍷 温かい善意をありがとうございました 🍷
福祉団体及び、ボランティア団体等への指定預託も可能です。

あったかハート No.366 ⑧

秘密厳守

心配ごと相談所のご案内

生活上の困りごとや悩みごとに関する相談所を無料で開設しています。

■開設日：11月12日⑧ 12月10日⑧ 1月14日⑧

■時間：13:30～15:30

■場所：加西市健康福祉会館

■問い合わせ先：TEL 43-0303 ⑧～⑩(祝日除く)9:00～17:00

写真大募集!!

おめでとう
赤ちゃん



加西市善意銀行では、市民の皆さまからいただいた善意の預託金を活用し、赤ちゃんの出生時に「絵本引換券(1,800円分)」を贈呈しています。絵本と一緒に撮影した思い出の1枚を「あったかハート」に投稿してみませんか？

■応募先：地域支援室 総務担当 TEL 42-8888

●認知症相談窓口のご案内

11月10日⑩・12月1日⑩・1月12日⑩ 9:00～16:30
加西市健康福祉会館 問い合わせ先：TEL 43-1281

●ボランティア交流会(相談)のご案内

12月3日⑩ 13:30～15:30 加西市健康福祉会館
問い合わせ先：TEL 43-8133

